



**平成26年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域(2次分)】
25事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり2次分を内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	1	1,200	地域住民と登山客との交流拠点を整備し地域の魅力を発信
2 保健、医療、福祉の充実	4	3,579	保健所に持ち込まれた子猫の保護活動と里親募集
3 教育、文化の振興	7	7,191	子どもの「生きる力」を育成する親子プログラム等を実施
4 安全・安心な地域づくり	2	1,632	福島からの子ども留学生と四賀地区の住民との交流
5 環境保全・景観形成	3	3,047	循環型農業や生物多様性を学ぶ体験イベント等の開催
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	7	16,529	
(1) 特色ある観光地づくり	5	12,923	「信州山の日」制定を記念した鉢盛山登山と広報番組制作
(2) 農業の振興と農山村づくり			
(3) 森林づくりと林業の振興			
(4) 商業の振興	2	3,606	中高生等を商店街へ誘客するスマートフォンアプリ開発
(5) その他			
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業			
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	1	2,155	JR篠ノ井線利用促進と松本地域の観光振興のためのPR活動
合 計	25	35,333	

【再掲】県全域で重点的に推進するテーマに関する事業分

(単位:千円)

重点テーマ区分	件数	支援額	事 業 例
県と市町村との協働事業	2	3,032	JR篠ノ井線利用促進と松本地域の観光振興のためのPR活動
自然エネルギーの普及・拡大			
障がい者、女性、若者の雇用促進、就業支援	1	963	遊休荒廃農地を活用した生産販売等の障がい者の就労支援
合 計	3	3,995	

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	3	2,898	
広域連合等			
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	22	32,435	
合 計	25	35,333	

- 当地域の要望状況:26団体から27件、3,786万円の要望がありました。
- 選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業につきましては、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしております。

※この取組は、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)の政策推進の基本方針「3『人』と『知』の基盤づくり」に基づくものです。



しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

松本地方事務所地域政策課企画振興係
 (課長)塩沢 宏昭 (係長)石澤 一志 (担当)上条 洋
 電話:0263-40-1902(直通)
 FAX:0263-47-7821
 E-mail:matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成26年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（2次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要望額		
1	地域協働の推進	ソフト・ハード	下生坂地区 地域の魅力発信事業	下生坂集落活性化の会(生坂村)	下生坂地区において、地域住民による地区案内マップを作成するとともに、大城・京ヶ倉の登山客等の立寄所及び地域交流拠点となるお堂を整備し、村内外へ地域の魅力をPRするとともに、地域の親睦を深め活性化を図る。 ①案内マップの作成等(85千円)、拠点施設改修(1,706千円)	1,791	1,200	1,200	
2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	いきいき街づくり事業	NPO法人CFM実行委員会(松本市)	軽運動教室の開催、運動指導員の育成事業を通じて、PPK(ピン・ピン・コロリ)対策、ロコモティブシンドローム予防に寄与するとともに、運動を通じた高齢者同士のコミュニケーションを図り仲間づくりを推進する。 ①軽運動教室開催、運動指導員養成教材製作等(986千円)	986	675	450	
3	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	猫の殺処分ゼロへ向けての事業	こねこの会(松本市)	保健所に持ち込まれた猫をシェルターに引き取り、地域のボランティアと一緒に保護活動や里親募集を行うとともに、猫の飼育方についての啓蒙活動を行うことで、松本地域で保護された猫の殺処分削減を目指す。 ①治療費、飼料代、ペットシーツ、キャットタワー等(1,691千円) ②シェルター断熱工事費(497千円)	2,188	1,599	1,599	
4	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	「遊休農地再生・交流プロジェクト」(にほねっと)	NPO法人ローカル・コミュニティ(松本市)	地域の障がい者が、地元農家等の協力を得て、遊休農地において地域環境を活かした農産物や薬草などの生産、収穫、販売を行うことで、地域の助け合いの輪を構築し、地域の一員である障がい者への理解促進、工夫アップにつなげる。 ①農業、販売用資材等(209千円) ②テント、ビニールハウス、作業機械等(1,196千円)	1,405	963	963	雇用
5	保健、医療、福祉の充実	ソフト	精神障がい者への就労支援及び家族支援事業	三郷に八(安曇野市)	りんご農園での農作業や農産物加工品製作用業等による就労体験を通じて、精神障がい者の回復をサポートするため、厨房作業、農作業の指導員によるサポートを行う。また当事者家族相互の繋がりがりや情報共有のための交流会、学習会を開催する。 ①講師謝金等(756千円)	756	567	567	
6	教育、文化の振興	ソフト	文化芸術による都市間交流事業	松本市	文化観光交流都市協定を締結している札幌市、金沢市、鹿児島市等との都市間交流事業を実施し、松本市の魅力を伝えるための様々な体験プログラムを体験してもらい、地域住民との交流を図ることで市民間の継続的な文化交流を実現する。 ①旅行手配、体験プログラム謝礼等(5,196千円)	5,196	1,234	1,234	
7	教育、文化の振興	ソフト	水争いの歴史に終止符！先人の偉業に想いを馳せる	朝日村	江戸時代から250年続いた朝日村古見地区と松本市今井地区の水争いの解決に大きく寄与した「五五・五七堰余水吐水門の閉鎖式」の行事について、新たに農業に携わる若い世代や地域住民、子どもたちに知ってもらうことで、水の大切さや先人の苦労を後世に伝える。 ①DVD、冊子作成費、看板設置(1,415千円)	1,415	1,061	1,043	
8	教育、文化の振興	ソフト	中学・高校生向け子育て支援事業	ジョン万次郎20年の会(松本市)	松本市内の中高生を対象に、世界で活躍する著名人との交流、キャリア教育勉強会、ビジネスマンやシニア世代との交流会等を実施し、地域社会全体を通して次世代のリーダーを育成する環境を整備する。 ①講師謝礼等、チラシ作成、HP作成等(784千円)	784	587	587	
9	教育、文化の振興	ソフト	子どもたちの「生きる力」育成事業	そらいろのたね(松本市)	子どもの「自己肯定感」を高め、「生きる力」「社会力」を育成するために、「コミュニケーションカントリーング講座」、「いちのこの学習プログラム」を開催し、子どもの「自分を守る力」を高め、自己肯定感を奪う暴力被害を防止する。 ①コミュニケーションカントリーング講座の開催経費等(478千円)	478	358	358	
10	教育、文化の振興	ソフト・ハード	新品種「信州ひすいそば」のブランド化事業	信州そばアカデミー(塩尻市)	平成25年度に開発された新品種である「信州ひすいそば」を幅広く普及させ消費拡大につなげていくため、各種そば祭りでの提供、若者や高齢者が交流するそば打ち教室等を開催する。 ①そば打ち道具、そば粉等(1,380千円)②茹で釜(300千円)	1,680	1,020	1,020	
11	教育、文化の振興	ソフト	「安曇野の夜明け」制作委員会(安曇野市)	安曇野の民話を語り継ぐ	安曇野に伝わる民話DVD(3話、60分)を、「語り部の会」と連携して製作し、市内の小中学校、公民館、老人施設等に配布するとともに、安曇野市、教育委員会の協力を得て、全国へも配布し、安曇野の観光客誘致に繋げるとともに、小中高校へ語り部の会による出前事業をモデル事業として実施する。 ①映像・DVDの作成、語り部の会の実施(1,709千円)	1,709	1,281	1,201	
12	教育、文化の振興	ソフト・ハード	法学博士「加藤正治(犀水)先生」顕彰事業	法学博士「加藤正治(犀水)先生」顕彰会(生坂村)	地元出身の中央大学初代学長の法学博士加藤正治氏の教育者としての精神の継承と村民の誇りの拠点として句碑を整備することで村民の一体感を醸成するとともに、専門家を招いての講演会等を開催する。また、加藤正治顕彰館と連携して、観光客等へ句碑にまつわるガイドを実施し、句碑の活用を図る。 ①講演会経費等(607千円)②句碑建立(2,052千円)	2,559	1,748	1,748	
13	安全・安心な地域づくり	ソフト	郡山ジュニアオーケストラをサイトウキネンフェスティバルに招待する事業	NPO法人日本チェルノブイリ連帯基金(松本市)	福島県の郡山ジュニアオーケストラの子どもたちを松本に招待し、サイトウキネンフェスティバル青少年プログラムに参加し、音楽交流を通して地域住民との交流の機会を提供する。 ①松本への交通費、宿泊費(1,364千円)	1,364	877	877	協働
14	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	福島っ子松本留学支援事業	NPO法人まつもと子ども留学基金(松本市)	福島の子どもたちを対象に、四賀地区において子ども留学事業を行い、安全な生活と教育環境を提供するとともに、留学生が地域の子どもたちや住民と交流を図ることで、地域の活性化にも寄与する。 ①寮の運営経費、心と体の健康づくり講座の開催(868千円) ②寮の環境整備(967千円)	1,836	1,295	755	
15	環境保全、景観形成	ソフト	「いきものみつけファームin松本」イベント運営・情報発信・普及啓発事業	いきものみつけファームin松本推進協議会(松本市)	地域の産学官民からなる本協議会が、市内小学生を対象として農業や化学肥料を減らした循環型農業による農作業体験を行うとともに、生物多様性や商品流通まで学ぶ体験イベントを開催することで、環境教育・社会学習の必要性を学ぶ機会とする。 ①体験イベント開催費(1,014千円)	1,014	760	760	
16	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	会田宿および周辺街道の景観形成事業	会田宿街並み委員会(松本市)	松くい虫被害により枯れてしまった会田地区の天然記念物「千本松」を保存展示するとともに、宿場の水屋、一里塚を整備することで、宿場の景観形成を図り、住民の地域への愛着を深める。 ①記念誌の作成、お披露目会開催等(1,096千円) ②千本松四阿、保存施設の建設(2,000千円)	3,096	1,838	1,745	

平成26年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（2次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち 支援金要望額		
17	環境保全、景観形成	ソフト	Re Forest Camp事業	筑北ファン倶楽部(筑北村)	H25元気づくり支援金事業で購入したキャンプセットを利用した松本子供留学保養キャンプの受入を行うとともに地域の宿泊施設と連携して行う筑北村親子レスパイト拠点活動を多くの方に知ってもらい、協力者の参加・チャリイベントへの参加を促すため、HP、パンフレットを作成する。 ①HP、パンフレットの作成(723千円)	723	542	542	
18	特色ある観光地づくり	ソフト	「信州山の日」鉢盛山記念登山事業	朝日村	「信州山の日」に合わせ朝日村のシンボル鉢盛山への記念登山を実施し、その魅力や価値を再確認するとともに、鉢盛山紹介の記念番組を制作し、CATVを通じて村内外へ放映することで、山に対する住民の意識を高めて、新たな登山者を発掘するとともに、村を訪れる観光客の増加につなげる。 ①記念番組制作費、登山記念品作成費(829千円)	829	621	621	
19	特色ある観光地づくり	ソフト	つなげる・つながる松本市内発シャトル便運行事業	松本市内スキー場等を利用する市内宿泊施設等活性化協議会(松本市)	松本市内と野麦峠スキー場とをつなげるシャトルバスを運行することで、観光客に対して利便性の高い交通手段を提供するとともに、他の観光資源と有機的に結び付けることで、より魅力ある冬の松本観光を提供する。 ①シャトルバス運行委託経費等(4,249千円)	4,249	3,074	3,074	
20	特色ある観光地づくり	ソフト	市民観光コンシェルジュつなぐ人と街事業	まつもと城町市民コンシェルジュ(松本市)	海外からの松本を訪れる旅行者向けの案内サービスを充実させることで、グローバルな視点でよりきめ細かな観光案内を行い、他の観光地との差別化、市内観光の魅力向上に寄与する。 ①外国語ガイドビデオの製作、街歩き講座の開催(645千円)	645	483	483	
21	特色ある観光地づくり	ソフト	信州塩尻「そば切り物語り」おいしいがいっぱい“秋の大収穫祭”	信州塩尻「そば切り物語り」実行委員会(塩尻市)	蕎麦切り発祥の地塩尻からそばを発信するために、そば切り物語(信州ひすいそばの披露や講演会等)、桔梗が原ヌーボーピクニック(有料試飲のフイナリープス)、塩尻産野菜・果物の軽トラ市を開催し、特色ある観光地づくりと農業、商業の振興を図る。 ①イベント運営費(ブース設置、看板設置、広報費等)(7,150千円)	7,150	3,745	3,745	
22	特色ある観光地づくり	ソフト	安曇野ハーフマラソン事業	信州安曇野ハーフマラソン実行委員会(安曇野市)	市制施行10周年を迎える平成27年を前に、住民の周知やボランティア等への積極的な住民参加を促すことを主目的として、観光都市安曇野らしい「おもてなし」による安曇野ハーフマラソン大会のプレ大会を開催し、地域に対する誇り、市の一体感を醸成するとともに、県外における安曇野ファンの拡大を図る。 ①マラソン大会運営経費(21,183千円)	21,183	5,000	5,000	
23	商業の振興	ソフト	2014信州ワインサミットin松本	松本オクトバーフェスト実行委員会(松本市)	長野県を代表する特産品であるワインのブランド化と消費拡大及びワイナリーの販売力向上等を目的として、ワイン学習会や県内産ワインを普及するための飲食イベントを開催し、合せて地元産野菜の販売や福島被災地への本を届けるプロジェクトを市民の参画を得ながら実施することで、中心市街地の活性化と、インバウンド観光の推進を図る。 ①会場設営費、イベント運営費等(14,448千円)	14,448	2,947	2,947	
24	商業の振興	ソフト	中高生をターゲットとした市内への誘客アプリケーション開発と展開	一般財団法人塩尻市振興公社(塩尻市)	塩尻駅周辺で、塩尻市らしい地域の特色や店舗サービスの提供や、中高生が楽しみながら駅周辺を散策したり、店舗を訪れたり、遊びに来たくなる機会を提供するスマートフォンアプリを開発し展開することで、商店街の活性化を図る。 ①アプリソフト開発費用、広報費等(879千円)	879	659	659	
25	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	JR篠ノ井線の利用促進と松本地域の観光振興等事業	篠ノ井線松本地域活性化協議会(安曇野市)	松本地域の8市村及び関係団体で構成する「篠ノ井線松本地域活性化協議会」を設立し、北陸新幹線の延伸や善光寺御開帳に合せた篠ノ井線の利用促進及び松本地域の観光振興を目的として、地域住民等の参加協力を得ながら、PRパンフレットの作成、HPの開設、利用実態・利用促進アンケート等を実施する。 ①パンフレット・HPの作成、利用実態アンケートの実施(2,719千円)	2,719	2,155	2,155	協働
松本地方事務所 計					25 事業	81,082	36,289	35,333	